授業科目名	国際関係論	授業形態	講義	授業科目区分	一般科目 (社会･文化･自然科目)
担当教員名	竹下　俊一			補助担当者名	
単位数	2　単位	履修年次	4年次	受け入れ人数	30名程度
授業の概要	グローバル化が進む世界、現在では金融問題、宗教問題、食糧問題、人口問題、環境問題など一国だけの問題ではなく、一つの市場、一つのネットワークとして各国共通の共同の問題となっている。これらの題材から身近なものをトピックとして取り上げ、統計やビデオなどのメディア情報を使って我々が今後どのように問題を考え、対処してゆくかを考察・ディスカッションをしていく。				

授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標		成績評価の方法						
	ＤＰで目指す資質・能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理	授業期間				定期試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
	■認知的領域	・スポーツにを含め国際社会関する価値や効用と実際のビジネスや産業に関する知識を理解する。 ・スポーツビジネスの渦中でもスポーツ本質を認識できる。	○	○		○			40
	■情意的領域	積極的に講義・ディスカッションに参加する。	○						40
	■技能的領域	・授業で学習した専門知識を用いて課題発表ができる。				○			20

成績評価の基準	授業後のテスト、授業への取組み状況、 課題発表等を総合的に評価し、６０点以上の者を合格とする。		
テキスト、教材 参　考　書	和辻哲郎「風土」、岩波、鈴木大拙「禅と日本文化」岩波、M.ウェーバー「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」岩波、ジェレミー・リフキン著「エントロピーの法則―地球の環境破壊を救う英知」祥伝社、有吉佐和子「複合汚染」朝日新聞		
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッセージ含む)	各授業時間の最後にその授業内容についてのショートテストを行なう。
オフィス・アワー	随時（要連絡；研究棟701，takesita@nifs-k.ac.jp)		

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	竹下　俊一	オリエンテーション	
2	〃	国際金融問題－ヘッジファンド	報道番組・新聞のチェック
3	〃	国際金融問題－通貨危機と財政問題	報道番組・新聞のチェック
4	〃	宗教問題－ユダヤ教・キリスト教・イスラム教	報道番組・新聞のチェック
5	〃	宗教と民族問題	報道番組・新聞のチェック
6	〃	中東紛争	報道番組・新聞のチェック
7	〃	現在の国際紛争の動向	報道番組・新聞のチェック
8	〃	食糧問題－アメリカの食糧戦略	報道番組・新聞のチェック
9	〃	食糧と人口問題	報道番組・新聞のチェック
10	〃	グローバリゼーション－東vs西・北vs南問題	報道番組・新聞のチェック
11	〃	IT 化とグローバリゼーション環境問題	報道番組・新聞のチェック
12	〃	環境問題／今後の国際関係	レポートの課題決定
13	〃	情報資本主義とグローバル化	報道番組・新聞のチェック
14	〃	課題発表II	課題の作成・発表
15	〃	課題発表III	課題の作成・発表